

逐次刊行物

74.10.15

国立女性教育会館  
 女性教育情報センター



部長	0	→	0
次長	1	→	2
課長	7	→	6
課長補佐	36	→	44
係長	148	→	183

(A)

部長	0	→	2
次長	3	→	2
課長	23	→	26
係長	253	→	285

(B)

この数は？ 何でしょう？

(A)は長崎県。(B)は長崎市の職員の中で、長という字のつく

責任のある地位に付いている女性の数です。左は昨年 → 右は今年です。

市議会における 女性議員、高瀬 保子 さんの質問の要旨を御紹介します。

- ・長崎市は93年度については41の各種審議会中 29の審議会に女性を登用されています。登用率70.9%でかなりの高率といえますが、人数でみても15.2%です。
- ・市職員の管理職登用に付いた努力はなされていますが、課長級13%、次長級12%でまだまだの感が致します。
- ・そこでこの際思い切って クォーター制 (一定枠の割合に当て制) を考えていただきたいのです。年次毎に目標値設定もしていただけないか。
- ・現在福岡市に女性助役が誕生しています。東京、石川、沖縄には副知事、福岡県相模原市には市長、高知県には初の女性村長が誕生し、それぞれ責任あるポストを担っており、市長、副市長の私のお礼に対して「人材が何もない」ということで回避して来られましたが、沖縄の尚保子副知事の成果に見られます様に、福祉、文化、芸術、スポーツ、女性問題など各分野の活躍の場はあるはずです。現在の2人の助役さんが担当されていない分野の活躍を願い、3人目の女性の助役を求めたいと思います。

# これが 市長 の答弁です。

(速記録を基として文書化したものの要旨です)

次に、女性の行政への登用の問題であります。先ほど議員からもまず各種審議会へのクォーター制、いわゆる人数割当の導入についての提案がありました。-----その主なものは西暦2000までに女性の各審議会の委員の比率が30%となるようにし、当面、1995年までに20%になるように推進図る。既に30%に達している審議会等においても、さらに女性の委員の比率を高めるとのこと。

次に、女性管理職の問題であります。今お話がありましたようにクォーター制（割り当て制）をつくるということですが、このことについては、しばらく猶予してほしいと思います。

次に、女性助役の登用ですが、私は、非常にいいことだと思いますが、私の任期がそれほどないわけでありまして、今後、この問題については十分検討をしていかなければならないというふうに思っているところであります。



道は遠いなあ～

又、又 平等で、無意識のうち  
使われてしまふ

私達を差別する ことば

# 「女々しい」

ある政党の態度を非難する表現が  
女々しい という表現であらう

女は価値のないもの。  
人間として男より劣るもの。  
劣るというばかりに女のおとな  
い。それが当たり前と思っている人の存在に  
いびきをかき

5月13日 反論が出た。

うれしかった。



19才の女子大生。

若い世代の女性の反論

と強く感じました。

読売 5.13  
「女々しい」の  
表現慎むべき  
大学生 金子真紀子 19  
(山口市)  
本欄3日付の「感情的な  
政権離脱は疑問」という橋  
口保さんの意見には同感す  
るところもあったが、最後  
の文章には怒ってじつと

本人が恥ずかしくなられる  
のではないだろうか。

てはいらなかった。「感  
情問題で国政を論じるの  
は、あまりに女々しい」と  
は、どういふことか。  
「女々しい」という言葉  
は、意気地がない、未練が  
ましいということではない  
か。女性蔑視(べつし)の表  
現ではないだろうか。女性  
の地位向上が盛んに言われ  
ている時代にあつて、この  
ような考えの人、表現をす  
る人がまだ存在するのか。  
それにしても、よくも掲  
載されたものだ。もしか  
したら編集の方は、まだこ  
のような人が存在するとい  
う事実を世の女性たちに知  
せたかったため、掲載され  
たのだろうか。新生党など  
の「改新」結成の際には、  
小沢一郎さんも信じがたい  
女性蔑視の発言をされてい  
た。

## 感情的な政権 離脱は疑問

農業 橋口 保 68

(鹿児島県伊佐郡)

多数の意見を調整して合  
意の上に成立する連立政権  
こそ理想的だといった社会  
党の政権参加には賛成であ  
ったが、いま羽田政権から  
離脱して自民党と協力する  
態勢を見せはじめたことに  
大きな疑問を感じる。  
人の心は移ろうものであ  
り、愛する人と別れねばな  
らず憎い人と住まねばなら  
ない。

党の政権参加には賛成であ  
る。卑近な例で、新しい会  
社を設立したが、重役の一  
人が気に食わないからと、  
その会社をやめるのなら最  
初から参加すべきではな  
い。

政治改革という公約を掲  
げておきながら、改革半ば  
にして社会党が離脱するな  
らば、この数年来の改革努力  
は水泡に帰すであろう。節  
操があるならば、小沢氏を  
やめさせても政権与党に残  
るべきではないか。  
国民の期待を裏切りの改革  
つぶしに走るようでは、

社会党に対する国民の信頼  
は地に落ちるであらう。  
社会党の本音はどこにある  
のか。感情問題で国政を  
論じるのは、あまりにも女  
々しいと言わざるを得な  
い。

そして  
5月20日

(15)

12版 九州

1994年(平成6年)5月20日 (金曜日)

# 気流

読者のページ

「女々しい」は  
差別語でない

大学生 大森 学 22

(山口市)

十三日付本欄の金子さんの「『女々しい』の表現値むべき」に、反論します。

「女々しい」は女性的な男性を言い、「男のくせに」というニュアンスがあり、一方の「雄々しい」とは男の理想的な姿を言うのだと思う。

一般に男は、たくましく育てられ結婚すれば妻子を守らねばならない。男女平等の民主主義においてもリーダーは必要で、夫婦の場合、夫がリーダーの立場に立った方がうまくいくのではないか。そういう運命を

背負った男が、男としての道を外れぬよう奮起させるためにこそ「女々しい」を使い、さたに男としての磨きをかけるために「雄々しい」を使うのだ——というふうに考える。

金子さんの論拠となったのは三日付本欄で、橋口さんは社会党の政権離脱に疑問を唱え、「感情問題で国政を論じるのは女々しい」と書いておられる。社会党にも女性議員はいるが、大半は男性議員であり、橋口さんは男のくせにと思われただのではないだろうか。なにはともあれ、男女の性における役割を考えるべきであり、性における役割を考えるのは女性べつ視にはならないと思う。

若い 男子学生の反論がましい

ただただ ひく(り) しました。

夫婦にどうしてリーダーが必要なのか  
何故一方がリーダーにならねばならないのか

どうして夫がリーダーなのか。

リーダーとして女が交配するのが 男の運命なのか  
男としての 道に だれが 生み出したのか。

ここのべらねている事は 全部 女性べつ視 そのものです。

月に1回。

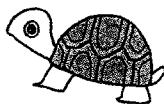
たのしみな ばてんうーまんの例会。  
こんな話も出ています。



旅行先のみやげ物屋に こんな人形がうけたよ。

4匹のサル。 見よう。 聞こう。 話そう。 考えよう。

私達みたいなサル達だと うれしかたよ。



今年、私が受け持ったクラスは4人に1人が母子家庭  
市民権を得た〜 という感じだよ。

もう「母子家庭だから この子は〜」なんて口はきかなく  
な啦。 父子家庭はめつたにない。 父は子を引とりな。

女性セクター「アマランス」の

コーナー ロッカー ばてんうーまん

もっ持てます。

10番です

「アマランス」の受け付けがカギをかりて開けを下さ、  
リフトも出し入れ自由、 便を下さいネ。